

基礎科学演習

コーディネーター：生化学講座・細胞情報科学分野 石崎明教授

担当講座（分野）：解剖学講座（機能形態学分野）、解剖学講座（発生生物・再生医学分野）、生理学講座（病態生理学分野）、生化学講座（細胞情報科学分野）、病理学講座（病態解析学分野）、微生物学講座（分子微生物学分野）、薬理学講座（病態制御学分野）、医療工学講座、補綴・インプラント学講座（補綴・インプラント学分野）

第3学年 前期

演習

31.5時間

教育成果（アウトカム）

歯科医学は人体の構造・機能と病因・病態ならびに治癒機構を扱う生命科学に立脚した基礎歯学と歯科疾患の予防と治療を扱う臨床歯科から成り立っている。「基礎科学演習」では、各講座が推進している歯科基礎・臨床研究に触れることにより、如何なる点に注目してどのように考えれば新たな歯科医療の発展につながるのかを理解し、生涯学習や研究マインド涵養の基盤を築く。（ディプロマ・ポリシー：5、8、9）

事前学修内容及び事前学修時間（30分）

シラバスに記載されている次の授業内容を確認し、教科書等を用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。

講義日程

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
5月9日（火） 4限	石崎明教授 （生化学講座/細胞情報科学分野）	オリエンテーション 基礎科学演習の概要について理解する。	1. 基礎科学演習の意義について理解できる。 2. 演習形式について理解できる。
5月16日（火） 3・4限 5月18日（木） 3・4限 5月23日（火） 3・4限 5月25日（木） 3・4限	藤村朗教授 安藤禎紀助教 （解剖学講座/機能形態学分野） 原田英光教授 藤原尚樹准教授 大津圭史講師 （解剖学講座/発生生物・再生医学分野）	各分野配属実習 各分野での最先端の歯科医学研究にふれる。 （詳細は別紙の通り）	1. 歯科医学研究の内容について理解し、その内容について説明できる。 2. 歯科医学研究に直に触れて、課題解決手段を自ら考えることができる。 3. 自分の考え方を理論的に分かり易く聞き手に説明することができる。
6月1日（木） 3・4限 6月9日（金） 3・4限	佐原資謹教授 成田欣弥講師 深見秀之助教 （生理学講座/病態生理学分野）		
6月15日（木） 3・4限	石崎明教授 加茂政晴准教授 帖佐直幸講師 （生化学講座/細胞情報科学分野）		

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
(前ページからの続き)	(前ページからの続き)	(前ページからの続き)	(前ページからの続き)
6月26日(月) 2・3・4限	三上俊成准教授 (病理学講座/病態解析学分野)		
6月29日(木) 2・3・4限	佐々木実教授 下山佑講師 石河太知助教 (微生物学講座/ 分子微生物学分野) 小笠原正人教授 田村晴希講師 山田ありさ助教 (薬理学講座/病態制御学分野) 平雅之准教授 齋藤設雄講師 佐々木かおり助教 (医療工学講座) 近藤尚知教授 (補綴・インプラント学講座)		

成績評価方法

研究マインド涵養の程度について、出席状況などの平常点と分野ごとに課すレポート（50%）ならびに最終発表会におけるプレゼンテーションの内容（50%）により総合的に判断する。

特記事項・その他

各演習課題については、演習担当者より事後の解説を行う。

授業に使用する機械・器具と使用目的

[基礎科学演習]

使用機器・器具等の名称・規格	台数	使用区分	使用目的
ノートパソコン ProBook Notebook PC	450 G2 1	視聴覚用機器	講義の配布資料作成
純水装置 Elix Essential UV3	UV3 1	基礎実習・研究用機器	実習・実験用の試料溶液の作成

使用機器・器具等の名称・規格	台数	使用区分	使用目的
大判プリンター imagePROGRAF	iPF8400 1	基礎実習・研究用機器	学会や研究実習での研究成果 発表用ポスター作成